



# 西堀小だより

【校訓】 禮儀（れいぎ） 質朴（しつぽく） 自治（じち）  
【教育目標】 やさしく かしく たくましく

7月号 令和8年6月30日発行

児童数 374名

新座市西堀 2-18-3

TEL 042 (491) 6671

FAX 042 (495) 8848

## 夏休みが来る前に

校長 鶴田 千尋

明日から7月です。1学期も残すところ3週間余りとなりました。気温も上がり、夏本番という感じですが、昨年までと違うのは水泳の授業がないことです。プールから聞こえる準備体操の声や、水に入った時の歓声などありません。ややさみしい感じもしますが、民間委託になり、より環境の良い中での新たな水泳も楽しみです。

さて、夏休みまで学習や生活など学校生活をもう一度振り返りながら、苦手なところ、頑張りたいところなどに努力してほしいと思います。御家庭でも声掛けなどの励ましをお願いいたします。

### 小・中学校連携

7月13日～15日にかけて、本校をはじめ新堀小・石神小のいわゆる第六中校区の小学校の全職員が、第六中学校の授業を参観します。これは、中学校を中心とした校区の小・中学校の連携を目的としています。授業参観を基にして、夏季休業中に4校で集まり、意見交換等の研修をすることとしています。

小学校から中学校に進学する過程において、子供たちには様々な課題があります。いわゆる「中一ギャップ」といわれるものです。中学校は、小学校と違い完全に教科担任制です。算数が数学になったり、図工が美術になったりするなどの違いや、学習スピードや内容の難易度も異なります。部活などによる生活リズムの変化もあるかもしれません。

こういった変化による影響を少なくし子

供たちのスムーズな中学校への接続のための情報交換などを行います。また、学習指導においても、中学校で学ぶ内容、中学校として小学校で学んでおいてほしい内容などを理解し指導の改善をすること、学習規律や授業の仕方など共通の基盤をつくることも重要な目的です。

小学校は小学校、中学校は中学校という区別をなくし、義務教育9年間の中で地域の子供たちの成長を支えていくことが重要です。これを機に、第六中学校並びに新堀小学校及び石神小学校との連携をさらに充実させていきたいと考えておりますので、地域での声掛けや見守りにも引き続き御協力ください。

### 七夕に寄せて

7月を迎え、七夕の時期となりました。児童がそれぞれの願いを短冊に記す姿が見られることと思います。しかしながら、願いは記すだけで実現するものではなく、その達成に向けて日々の努力を着実に積み重ねることが何より重要です。例えば、学習の向上を願うのであれば日々の復習に丁寧に取り組むこと、より良好な人間関係の構築を目指すのであれば相手を思いやる言動を心がけることが求められます。

今後迎える夏休みを見据え、この時期に自らの目標を明確にし、具体的な行動へとつなげていくことが大切です。願いと実践とを結び付け、児童一人一人が更なる成長を遂げることを期待しております。